KAGOSHIMA

バリアフリー最前線

Barrier Free-Saizensen

鹿児島のいろいろな建物や施設、あるいは人の心の中にあるバリアが取り払われています。一人ひとりが、より快適で自由な暮らしが営めるように。

誰もが心地よく入浴できる温泉施設

鹿児島温泉 時之栖（ときのすみか）

（鹿児島市）

鹿児島市田上6-1-6
☎ 099-256-1126
営 6:30～23:00（大浴場）
10:00～24:00
（家族湯最終受付22:40）
定休日 第2・4月曜
入浴料 大人420円、中人150円、幼児80円
家族湯（80分）2500円～

●令和2年4月にオープンした「鹿児島温泉時之栖」は、大浴場と家族湯を備え、年齢や障害の有無にかかわらず利用できるバリアフリー対応の温泉施設です。7室ある家族湯はすべて内湯と露天風呂付き。更衣室から露天風呂まで段差はなく、シャワーキャリーやシャワーチェアの貸し出しも行っています。さらにオストメイト対応のお手洗いや簡易ベッドが設置された部屋もあるので、体の不自由な方も気兼ねなくゆったりと温泉を楽しめるように心配りがなされています。

大浴場では洗い場に間仕切りを設置。洗面器やいすなどは使用するたびに洗浄されるなど、清潔なものを利用できることも特徴の一つです。

このように温泉施設を快適に利用できるように清掃作業などに取り組むスタッフの中には、障害や難病のある方も活躍しています。就労継続支援A型事業所であるこちらでは、設備面だけでなく、一生懸命働く姿が、地域社会と障害者との間のバリアを取り払っています。

キャリーやチェア、ベビーチェアなども貸し出しを行っている

大浴場の洗い場は仕切りがあり個室化されている

身障者用駐車場も建物入口に用意されている

心の輪を広げる 障害者理解促進事業

障害の有無にかかわらず、誰もが地域や職場・学校などで共に支え合って暮らす共生社会の実現を目指し、障害のある人に対する理解促進を図るための「心の輪を広げる体験作文」を、内閣府並びに都道府県及び指定都市の共催で、毎年度公募しています。

［問合せ先］ 鹿児島県くらし保健福祉部障害福祉課障害者支援室 TEL 099-286-2746

令和2年度公募結果

～心の輪を広げる体験作文～

○内閣府佳作／小学生区分　**鹿児島県最優秀賞**／小学生部門

作品名「**気付くことからつながる福祉**」

南九州市立大丸小学校　5年　**上久保（かみくぼ）　美穏（みおん）**　さん

上久保　美穏さん

○鹿児島県最優秀賞／中学生部門

作品名「**手話で繋がる**」

鹿児島市立鹿児島玉龍中学校　3年　**髙木（たかき）　吾音（あおん）**　さん

髙木　吾音さん

○鹿児島県最優秀賞／高校生・一般部門

作品名「**障害者という言葉**」

鹿児島県立鶴丸高等学校　2年　**吉村（よしむら）　彩々依（あやい）**　さん

吉村　彩々依さん

※受賞者の写真は「令和2年度鹿児島県障害者保健福祉大会」体験発表時のものです。